

《至誠 剛健 協同》

ふるさとを愛し 将来への夢を抱き
こころ豊かで自立する
香住っ子の育成

おお まつ
大松



香住小学校 学校だより
第5号
令和6年7月19日
香美町立香住小学校

1学期終了！ さあ夏休み！

様々な取組を経て、今日で1学期が終了します。運動会や学年ごとに実施した体験活動や社会見学など、多くの学習や体験を通して全校生360名が心も体も成長することができました。特に、日々の学校生活の中で力を入れて取り組んだ「あいさつ先運動」では、校内でのあいさつはもちろん、地域や保護者の方からもお褒めの言葉をいただくようになりました。心と心をつなぐ取組として、今後も続けていきたいと思えます。また、6月の運動会では、全校生が一致団結した演技を披露し、「これぞ香住小！」という姿を保護者の皆様や地域の皆様にお届けしました。児童たちに対する惜しみない拍手と温かいご声援が、子どもたちのやる気と自信につながりました。心より感謝申し上げます。

さて、いよいよ児童たちは明日から夏休みを迎えます。当然のことながら夏休みは家庭や地域で過ごす時間が多くなります。どうか家庭や地域での関わりを通して、「あんぜん」「あいさつ」「あとしまつ」が今まで以上に守られますよう、ご協力のほどよろしく願いいたします。始業式には360名全員がそろって元気な挨拶が交わせることを願っています。

6年生 平和の大切さ学ぶ香住沖海戦講演会

7月9日、香住青年会議所の方々を講師に招き、「香住沖海戦」についての講演会を開催していただきました。1945年（昭和20年）8月14日に起きた香住沖海戦。その日は終戦の前日にあたる日です。朝鮮半島に向かう予定だった日本軍の船が、香住沖でアメリカ軍の潜水艦による砲撃を受けて沈没し、56名もの尊い命が奪われました。香住小学校の講堂が負傷者の救護所になったそうです。さらに驚くべきは、香住沖わずか6kmの海上で戦争があったことと、その様子を見ていた地元の勇氣ある漁師の方々が自分の危険を顧みず、漁船を出して救助に向かったということです。救助に向かった海の下にはまだ潜水艦が潜んでいたことを思うと、当時の香住の漁師の方々の行動は今を生きる児童たちにとって、きっと誇りに感じていることと思います。6年生にとって、命や平和の尊さを学ぶ大切な時間となりました。

◎【児童の感想より】◎

今、とても平和な香住にも、昔は戦争で被害に遭った人、亡くなった人がいたんだということが分かり驚きました。その戦争で亡くなった人がいたけど、香住の住民が助けて生き延びたことがすごいと思いました。特に自分の命を懸けて苦しい中での助け合いがすごいと思いました。平和のことについてもっと考えていきたいと思いました。

図書ボランティア活動 お世話になっています

今年も香住小学校「図書ボランティア」の募集をしたところ、多くの保護者の方や地域の方にご協力いただけることになりました。活動内容は、①昼休みの本の貸し出し ②図書室整備 ③児童への読み聞かせ などです。すでに昼休みの本の貸し出しは、毎日交代でお世話になってますし、朝の読書の時間に読み聞かせにも来ていただきました。さらに期末懇談会の3日間は、図書室で本の整理、拭き掃除など精力的に活動していただきました。先日の読み聞かせでは、わずかな時間の中でも児童たちは想像力を働かせながらボランティアの方と一緒に素敵な時間を過ごすことができていました。

香住小学校の児童の課題として、家での読書、いわゆる「家読(うちどく)」の時間が短いことがあげられます。どうか、10分でもかまいませんので、テレビやスマホを置いて、親子で読書の時間を作ってみてはいかがでしょうか。きっと、また新しい世界が広がるはずです。夏休みは、その大きなチャンスです。どうぞよろしくお祈りします。

兵庫県警によるサイバー犯罪防止教室実施

6月25日(火)に、5,6年生は兵庫県警による「サイバー犯罪防止教室」を、1~4年生は、香美町消費者センター相談員の方による「情報モラル教室」を行いました。いずれも、インターネット(スマホ利用やゲーム、動画視聴)による犯罪や健康被害などから子どもたちを守ることを目的として夏休み前のこの時期に計画・実施をしました。

現在、香住小学校でも自分専用のスマートフォンやタブレットを所持している児童も増えてきています。問題なのは、その利用の仕方について危険性を十分理解せず使用し、実際にトラブルも起きているということです。

先日、スマホ等の使用に関するアンケートを実施しましたが、家庭でスマホやタブレット、ゲーム機を使用する際の「ルールがない」と答えた児童がいました。保護者の皆様におかれましては、今一度お子さまのインターネット使用状況をご確認いただき、ご家庭でのルール作りについて話し合いの機会を持っていただきますようお願いいたします。全ては子どもたちがトラブルに巻き込まれないよう、安全にインターネットを使用するためです。ぜひご協力ください。

下校時の音楽について ~流れる校歌は何のため?~

香住小学校では、旧香住小学校の校区に低学年の下校時の見守り合図として、14:40に「校歌」を流しています。現在はその「校歌」を低学年の児童の下校の合図として、町内の見守りボランティアの方々に児童の安全を見守っていただいています。しかし、近年、交通事故や不審者情報などに加え、熊や猿の出没情報など、児童の安全を脅かすような事例をたびたび耳にするようになり、また、統合によって校区も広がり、学校だけでは児童の安全確保が十分できないような状況になっています。

つきましては、2学期より、現在旧香住小校区で14:40に流しております校歌を、旧奥佐津小校区と旧佐津小校区にも流れるようにし、大変勝手なお願いとなりますが、保護者や地域の皆様にも見守りにご協力いただけるようにしたいと思っております。(強制的なものではありません)

なお、旧奥佐津小学校区と旧佐津小学校区に流れる「校歌」の時間は、香住小学校をスクールバス(町民バス)で出発する時刻の15:00頃とします。出発後、最短のバス停(下岡・佐津駅)までの所要時刻は約15分、畑地区まで約30分です。(詳細は後日お知らせします)

保護者や地域の皆様におかれましては、児童の安全確保のため、何卒ご理解を賜りご協力いただきますよう、よろしくお祈りいたします。